

工場の脱炭素・省エネを
推進させたい担当者向け

工場の脱炭素 設備制御で実現する 省エネ・省力化事例公開セミナー

同時開催 《注目の省エネ手法をご紹介します》

設備更新不要
& すぐ使える

省エネ技術展示会

開催日時
場所

2025年9月25日（木） 13:30-16:00
於 境総合文化センター（群馬県伊勢崎市）

《このようなことをお伝えします》

- ・ どうなる脱炭素？脱炭素のトレンドとこれからの注目事項をピックアップ
- ・ 脱炭素のキモは設備稼働の最適化！その為の“制御”の在り方は？
- ・ まだまだできる設備制御。実現する省エネ化・省力化！
- ・ 知らなかった！そんな技術が大集合の展示会を同時開催！
- ・ 何を第一歩目にするべきか？主催企業濱坂電機としてのご提案

4名の講師が登壇&7つの省エネ技術を見て説明を聞ける2.5時間を企画しました！



濱坂電機株式会社

脱炭素提案営業チーム 担当：新井（アライ）

群馬県伊勢崎市境伊与久1938 TEL (0270) 76-5591 FAX (0270) 76-5590

Mail: carbon-z@hamasaka.co.jp



このような課題をお持ちの方は セミナー&展示会へご参加ください

- 工場の省エネ化・脱炭素化を推進させたい
- 脱炭素の最新情報・トレンドを知りたい
- 機器制御による稼働最適化に対する考え方が知りたい
- 省エネに関してはやり尽くしており、次の一歩が欲しい
- 短期間で投資回収ができる省エネ手法が知りたい



《誌上解説》 今回のセミナーでお伝えするポイントをご紹介します

脱炭素トレンドの最新動向を知る！ サプライチェーンへの対応要請が増える。

国や業界が主導する取り組みに参加する大手企業が、温室効果ガスの削減目標を達成するため、サプライチェーン全体、つまり取引先にも脱炭素の取り組みを求める動きが本格化しています。

今後は、排出量の測定や削減計画の策定といった具体的な対応が、これまで通り取引を続けるための条件になりつつあります。また、それらの取り組みが同業他社との差別化となり、選ばれる理由にもなってきます。こうした流れの中で、今、自社がどこに力を入れるかが問われているのです。



制御による機器稼働の最適化。 制御こそ脱炭素に大きく影響する！



工場で脱炭素・省エネを進めるには、大きく分けて2つの視点があります。

1つは、生産設備の入れ替えや改修などの「ハード面」の対策、もう1つは、既存設備の使い方を見直す「ソフト面」の対策です。工場の生產品目や条件は日々変化しているにもかかわらず、その変化に合わせた柔軟な稼働調整ができず、非効率な状態で製造を続けているケースは少なくありません。制御による機器稼働の最適化によって無駄なエネルギー消費を抑制することは、脱炭素を推進する上で欠かすことのできない重要な要素です。

もうやり尽くした… そのもう一歩先の省エネ施策とは？



計画的な機器更新は着実に進め、省エネ対策は一通り実施した。しかし、次の一手が見つからずお困りのご担当者様も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

実は、設備更新をせず、付帯設備を用いることで大きな省エネ効果を得る技術も存在します。設備更新の次に省エネ施策として、そのような技術を知り導入検討を進めることが重要であるといえます。

今回の展示会では、『設備更新の次の一手』をテーマに、明日からでもご検討いただける具体的な省エネ技術を、豊富な事例とともにご紹介します。

当日は上記の内容を、より詳しく、多くの事例と共にご紹介します

当日は4つのメイン講座を設定

各領域の専門家が登壇し、 工場脱炭素・省エネの可能性をお伝えします

脱炭素トレンド2025 脱炭素・省エネの現状とこれから

脱炭素が推進していく中で、企業はどのような変化が求められるのか？その変化を有効に活用する為に、どのような向き合い方が求められるのかをお伝えします。

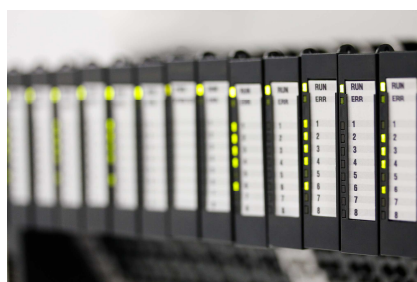
株式会社船井総合研究所 リーダー 釜谷 洋平氏



多くの工場の制御工事を担当 機器稼働最適化のプロが見てきた改善事例

今までに培ってきた制御工事ノウハウを基に、生産終了機器や撤退・廃業メーカーへの対応として、制御リプレースやを行った事例をご紹介します。

濱坂電機株式会社 工事部制御課 藤坂 勇二



空調システム最適化更新による 脱炭素貢献の取り組み

工場設備のプロフェッショナルメーカーが、空調システムの最適化という視点からどのような改善可能性があるかを事例を交えてご紹介いただきます。

富士電機株式会社パワエレ営業本部 産業ソリューション 内藤 天貴氏



空気圧縮機の省エネに関する改善手法 「見える化」から「使える化」への具体化

工場エネルギーの多くを消費するエアコンプレッサ。その制御方法を変えることで、大きな省エネ効果を生み出すことができます。コンプレッサの省エネ手法「決定版」

アイティーアイ・コンプレッサ株式会社 代表取締役 濱口 隆文氏



同時開催・省エネ技術大集合の展示会

設備更新を伴わない省エネ技術が集結！ これから取り組む省エネ施策が見つかる展示会

《出典予定技術》

- ・エアコンプレッサの特殊制御技術
- ・工場の各設備における制御パッケージ
- ・暑熱対策シート(屋外使用・屋内使用)
- ・電力の見える化システム
- ・井戸水を活用したエリア空調機器
- ・蒸気システムの効率化を実現する特殊構造ドレントラップ



セミナー 概要

工場の脱炭素セミナー&展示会

開催日時：2025年9月25日 13:30-16:00（開場13:00）

開催場所：伊勢崎市境総合文化センター

群馬県伊勢崎市境木島818 ※駐車場完備

参加費：無料にてご案内

講座概要とポイント

第一講座

脱炭素トレンド2025 脱炭素・省エネの現状とこれから

- ・脱炭素のトレンドを解説。これからはサプライチェーン全体での取り組みが求められる時期へ。
- ・脱炭素が上手に推進する会社・そうではない会社の違いをピックアップ

株式会社船井総合研究所 チーフコンサルタント 釜谷洋平氏

第二講座

機器稼働最適化のプロが見てきた改善事例

- ・古くて更新ができない・改造ができない！そこから取り組んだ「制御リプレイス、高機能化」
- ・工場の環境測定自動化による省力化事例

濱坂電機株式会社 工事部制御課 藤坂 勇二

第三講座

空調システム最適化更新による脱炭素貢献の取り組み

- ・機器の更新時期を迎えている空調システムは現状、最適ではない可能性があります。
- ・既設継続運用箇所と更新箇所を見極め、現行運用の最適化設計を行います。

富士電機株式会社 パワエレ営業本部 産業ソリューション 内藤 天貴氏

第四講座

空気圧縮機「見える化」から「使える化」への具体化

- ・空気圧縮機の省エネ化のポイントを大解説。まだまだできる効率向上！
- ・空気圧縮機台数制御システムPRESAGEIによる、省エネ・見える化ソリューション

アイティーアイ・コンプレッサ株式会社 代表取締役 濱口 隆文氏

同時開催

設備更新を伴わない省エネ技術が集結！
これから取り組む省エネ施策が見つかる展示会

申込 方法

メールまたはホームページのお問い合わせ「企業向けセミナー」で
以下の必要事項をお知らせください

必須事項

① お名前 ② 会社名 ③ メールアドレス

④ お問い合わせ内容は「セミナー参加申し込み」にて

HP : hamasaka.biz

MAIL : carbon-z@hamasaka.co.jp

TELL : (0270) 76-5591 担当：新井・熊倉

濱坂電機株式会社
ホームページ

